

恵那市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間
令和2年度(2020)～令和11年度(2029)

恵那市には、岩村城下町や中山道大井宿等において現在も多くの歴史的建造物が残っており、岩村城下町は重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。各地域では、こうした歴史的資源とともに地区固有の祭礼や伝統を反映した産業・活動が行われており、それらが一体となった良好な市街地の環境が恵那市の歴史的風致を形成している。

中山道大井宿村の歴史的風致

武並神社例大祭



武並神社(重要文化財)や中山道沿いに町屋が位置する中山道大井宿では、武並神社例大祭や七日市が町並みとともに地域住民によって大切に受け継がれている。

木曾路名所図会 大井驛



城下町岩村の歴史的風致

屋敷町屋分間図



岩村城平面図



岩村町秋祭行事



本通りが重要伝統的建造物群保存地区に選定されている岩村城下町では、現在でも岩村町秋祭行事(県重要無形民俗文化財)等の祭礼が受け継がれている。また現在においても、地域の商店街として賑わい、近隣の人々の生活を支えている。

寒天の乗った寒天棚が広がる、まるで雪が降ったような真っ白な田園風景と遠くの山々、そして漁村に在るかのような磯の香りが、山岡の冬の風物詩となっている。そして伝統の技によって山岡の細寒天は受け継がれている。



寒天干場の風景



作業風景(昭和40年代)

寒天製造の歴史的風致

製糸業の繁栄により町並みが形成された明知は、現在、「日本大正村」として多くの歴史的建造物を残している。八王子神社の例祭等の祭礼は、町の繁栄とともに盛大となり、現在まで受け継がれている。



明知の町並み



八王子神社の例祭

中馬街道・明知の歴史的風致

市内の農村集落では、太鼓や獅子舞等の様々な奉納行事や、地歌舞伎といった伝統芸能が受け継がれている。それは地域の人々の営みを凝縮したものであり、今もその伝統を受け継いで暮らしている。



中山太鼓



飯地歌舞伎

祭礼の奉納行事における歴史的風致

恵那市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称と面積

01.城下町岩村地区 1,782ha

02.宿場町大井地区 99ha

城下町岩村地区

面積: 1,782ha

岩村城下町 町並み保存事業

古い町並みを永続的に残すため、主屋や土蔵の修理、修景補助を行う。



さいれい 祭礼復興事業

江戸期から伝わる岩村秋祭行事の継承を応援するため、衣装の修繕補助や指導などを行う。



岩村城登城道整備事業

岩村城への導入路である登城道の環境整備を行い、歴史的風致の維持向上を図る。



旧本郷村

重要伝統的建造物群保存地区
恵那市岩村町本通り
伝統的建造物群保存地区

武並神社

旧岩村町

八幡神社

県史跡
岩村城跡

旧岩村町

0m 250 500 750 1,000

宿場町大井地区

面積: 99 ha

ポケットパーク整備事業

明治天皇大井行在所や中山道を訪れる人の交流や利便性を図り、景観に配慮した整備を行うことにより、歴史的風致の維持向上を図る。

大井宿

中山道

道路美装事業

中山道の経年劣化に伴い傷んだ道路を美装化することにより、中山道を明確にするとともに景観及び歴史的風致の維持向上を図る。



岩村街道

重要文化財(建造物)
武並神社本殿

明治天皇大井行在所整備事業

明治天皇巡行当時の町家造を修復・改修し、歴史的風致の維持向上を図るとともに、一般公開部分とは別に住民活動の場を設け、広く活用する。



長屋門移設保存事業



市指定文化財である長屋門を明治天皇大井行在所横に移設し、幅広く観光客に公開する。

岩村城石垣修理事業

岩村城跡に残る石垣の崩壊の危険性の高い箇所の修理等を行い、地域の歴史を物語る大きな拠所である石垣の保存を図る。



計画の主な事業

- ・案内板設置事業
- ・祭礼復興事業
- ・岩村城下町まちなみ保存事業
- ・ふるさと文化普及継承事業
- ・長屋門移設保存事業
- ・明治天皇大井行在所整備事業

景観に関する
施策

恵那市景観計画

景観形成重点地区、景観重要建造物の指定を検討し、良好な町並み景観を形成していく。特に、城下町岩村地区では、伝統的建造物群保存地区の許可・修景基準等を踏まえた基準を検討する。

屋外広告物

恵那市屋外広告物条例に基づき、それぞれの地域に応じた規制を行う。この規制により歴史的な町並みを保全し、歴史的景観の維持、向上に努める。